

## 2026年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校			
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
数学	数学C	2	特になし	本校教員・スクーリング講師
指導目標				
ベクトルと平面上の曲線, 複素数平面について理解させ, 知識の習得を図る。				
教科書名	数学B	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 2 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 2 時間	メディア減免時数	1時間	
定期試験	あり	年間(学期) 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100~85点は5、84~70点は4、69~50点は3、49~35点は2、34~0点は1			
レポート添削課題				
回数	学習内容			提出期限
1	ベクトルの加法・減法、ベクトルの実数倍、ベクトルの分解、座標とベクトル			5月10日
2	ベクトルの内積			5月25日
3	位置ベクトル、ベクトル方程式			6月10日
4	放物線の方程式、楕円の方程式、双曲線の方程式			6月25日
5	曲線の媒介変数表示、極座標と極方程式、直行座標と極座標			7月10日
6	複素数平面、複素数の極形式、複素数の積と商、ド・モアブルの定理、複素数平面上の図形			7月25日
面接指導(スクーリング)				
時間数	学習内容			実施日
1	ベクトル, ベクトルの内積, 位置ベクトル, ベクトル方程式			7月30日
2	放物・楕円・双曲線の方程式, 媒介変数表示, 極座標と極方程式, 直交座標と極座標, 複素数平面, ド・モアブルの定理			8月3日
メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目				
配信回数	学習内容			視聴時期の目安
1	ベクトル①			~4月25日
2	ベクトル②			4月26日~5月13日
3	平面上の曲線①			5月14日~6月17日
4	平面上の曲線②			6月18日~7月8日
5	複素数平面①			7月9日~7月19日
6	複素数平面②			
試験				
試験種別	試験範囲			試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目~第6回目			8月19・20日
追試験	レポート添削課題 第1回目~第6回目			8月25・26日